

2023年1月26日

あすならホーム恋の窪 2022年度第2回運営推進会議 議事録

(介護・医療連携推進会議)定期巡回随時対応型訪問介護看護・地域密着型通所介護

あすならハイツ恋の窪
10:00~11:30

1. 参加者(13名)

- 〈大安寺西民生児童委員〉 左近さん
- 〈三笠地域包括支援センター〉 杉原さん
- 〈医療関係者〉 豊田さん(若葉薬局)
- 〈利用者家族〉 前田さん
- 〈ならコープ〉 土井さん
- 〈まちかどネット恋の窪代表〉 飯田さん

ハイツ恋の窪職員 東浦施設長・松井事務長・安心ケアシステム西尾主任
・訪問看護炭谷看護師・デイ増田主任・居宅小山 CM・居宅工藤 CM
司会進行 東浦 議事録作成 松井

2. 協同福祉会からの報告

- ① あすなら苑本部で学童保育が稼働。(現在順調に運営できている)
- ② ホーム西の京の事務所とサロンの拡張、5月にはデイサービスセンターを終了しその後改築をおこない、看護多機能を開設。(12月現在17人の登録)
- ③ ホーム今小路では、6月に居宅介護支援事業(ケアプランセンター)開設、2月には定期巡回随時対応型訪問介護看護の開設を予定。
- ④ ホーム高畑は小規模多機能の開設に向けて準備を進めている。
- ⑤ 職員は法人全体で1200人を超え、働きがいのある職場づくりをすすめている。奈良東エリアでは学習会を実施(主任等)。
- ⑥ コロナ感染者は今年度恋の窪の事業所でご利用者18人、職員20人。職員の感染は原因不明だが職場内の感染もあります。
→若葉薬局豊田さんより「他事業所では感染が継続するが、恋の窪は単発で終わっている。換気・消毒等の対策や抗原検査の拡大検査など丁寧な対応ができている」と評価いただきました。

3. 恋の窪定期巡回随時対応型訪問介護看護

- ① 定期巡回の登録者は 月平均で登録者は65人、平均介護度は2.0。
- ② 定期巡回の職員は19人(内介護福祉士11人)

- ③ 訪問看護ステーションの看護師は6人。
- ④ 介護職員は主任1人とサブリーダー3人と他のサービス部門より手厚くしている。
- ⑤ 職員を対象とした学習会を定期的の実施しています。また、感染が拡大しないように、利用者が重度化しないように職員も夜遅くまで消毒などしています。

＜利用者・家族からの苦情＞

- ・ 訪問時間には予定どおりに来てほしい、遅れる場合は、連絡してほしい。(2件)
- ・ コープの配達商品が届いてなく、母の夕食がなかった。

上記苦情は回答と改善済み

＜職員からの要望＞

- ・ 訪問時の駐車場がなくなってきた。(近隣の駐車場無し、近隣の協力無しが増えている)
- 包括から、駐車場の問題は他の事業所ヘルパーさんからも意見がでていたとのこと。

4. 地域密着デイサービス

- ① 1日の平均利用者は12人認知症デイに力を入れている。
- ② 特に感染対策には力を入れており、コロナはほとんど発生していない。
- ③ 食の楽しみとして出前をとっている。(出前寿司・出前弁当・マクドナルドのデリバリー等) 毎日のリハビリ体操は実施していますが、口腔体操は自粛している。
- ④ 職員教育と新人指導(1人新人職員と2人のパート職員)。
- ⑤ パワーポイント資料説明(デイの認知症対応について)現在のケアの内容を紹介した。

5. 内部評価と外部評価についてのまとめ(別紙)

構造評価・過程評価・結果評価について自己評価を報告し内容を確認した。
今後は意見を集約し、3月に行政に提出することを報告した

6. その他 事故報告など

- ① 交通事故違反 定期巡回 違反1件(自転車指導警告票) 事故 3件
 デイサービス 事故 3件
- ② 重大介護事故及び事故分析報告(別紙参照)
 - ・ 夜間に自宅から徘徊され警察に保護、職員が迎えに行くが増えている。
→包括杉原さんより「地域ケア会議をしているが、警察等は施設入居と言ってくる。住み慣れた地域で暮らし続けるため皆で見守っていく」
 - ・ 転倒事故とそれに伴う骨折が発生(重大事故として市役所に提出済み、毎月事業運営会議で介護事故の検討会議を実施)。
- ③ 地域学習会を開催(春に4回と秋に4回)。

次回の会議日程 7月 日 木曜日 10:30分から(スケジュールが決まり次第報告します)
以上

2022年7月28日

あすならホーム恋の窪 2022年度第1回運営推進会議

(介護・医療連携推進会議)定期巡回随時対応型訪問介護看護・地域密着型通所介護

7月28日 会議予定であったが、新型コロナウイルス蔓延防止対策のため、介護・医療連携推進会議を中止し、書面での内容確認とした。

あすならハイツ恋の窪
10:30~11:30

1. 運営推進委員

- 〈恋の窪1丁目元自治会長〉
- 〈恋の窪1丁目自治会長〉
- 〈大安寺西民生児童委員〉
- 〈三笠地域包括支援センター〉
- 〈地域ドクター〉
- 〈利用者家族〉
- 〈ならコープ〉
- 〈まちかどネット恋の窪代表〉

ハイツ恋の窪職員 施設長・事務長・担当部署主任

2. 協同福祉会からの報告

- ① 第4次中期計画の2年目になります。(別紙参照) あすなら苑本部で学童保育が稼働しました。(学童20人)
- ② 奈良市内では、ホーム西の京の事務所とサロンの拡張をしました。サロンは地域の方に開放しており体操教室やクリスマス会など開催しています。また、5月にはデイサービスセンターを終了しその後改築をおこない、
- ③ また、ホーム今小路では、6月に居宅介護支援事業(ケアプランセンター)開設しました。

3. 恋の窪定期巡回随時対応型訪問介護看護

- ① 2月から加藤事務長に代わり、松井事務長が着任しました。また、4月に採用した新人職員3人が配属されました。
- ② 定期巡回の登録者は4月~6月末までで64人の月平均です。
- ③ 4月~6月は比較的コロナ感染の広がりはありませんでしたが、7月に入りショートステイで感染が広まってきています。

- ④ 定期巡回の職員と利用者には感染の広がりは思っていたほどありません。特にケアの内容については短時間でケアできるように工夫をしています。

<利用者・家族からの苦情>

特にありません。

4. 地域密着デイサービス

- ① 1日の平均利用者は13人と少しずつ少なくなってきています。(定員は18人)
日中の過ごし方の見直しと検討が必要です。特にデイケアの要望は高いですが、地域密着デイサービスでは専門的なリハビリをしていないこともあり、ニーズは少なくなってきています。
- ② 特に感染対策には力を入れており、コロナはほとんど発生はしていません。

次回の会議日程 12月 日 木曜日 10:30分から

以上